

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組み立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

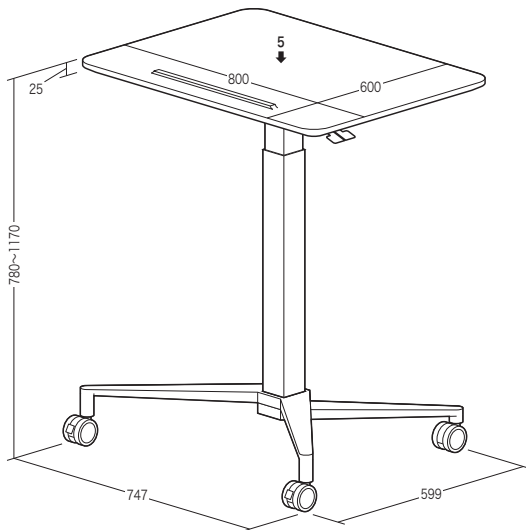
**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・

手袋（組み立て時のケガ等を防ぐために着用をお勧めします）

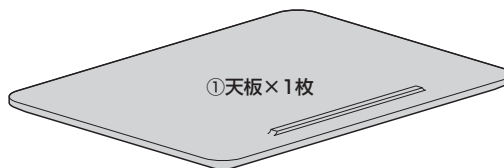
完成図



昇降時総耐荷重 5kg
静止時総耐荷重 20kg

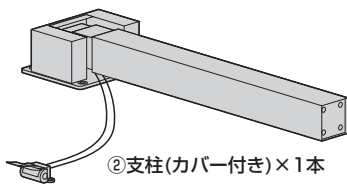
組立て部品

※部品の欠品や破損があった場合は、品番（100-ERD031BKなど）と
下記の部品番号（①～⑩）と部品名（ワッシャーなど）をお知らせください。

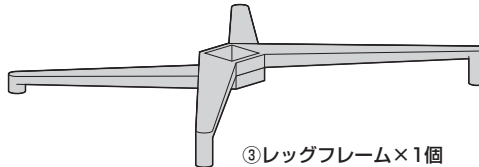


①天板×1枚

※天板には保護シートが貼られています。
はがしてご使用ください。



②支柱(カバー付き)×1本



③レッグフレーム×1個



④キャスター(ストッパー付き)×2個



⑤キャスター(ストッパーなし)×2個

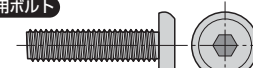


⑥ワッシャー×4枚

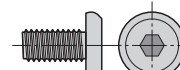


⑦スプリング
ワッシャー×4枚

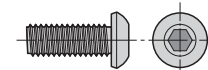
使用ボルト



⑧ボルトA×4本 (M6×25)



⑨ボルトB×2本 (M6×12)

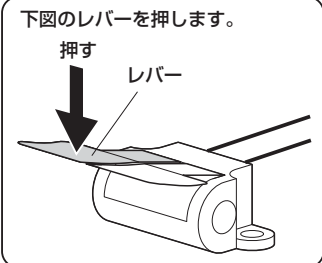
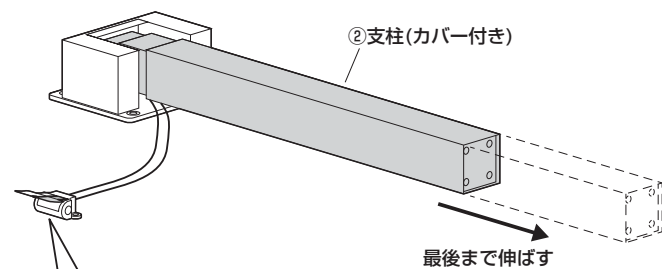


⑩ボルトC×4本 (M6×16)



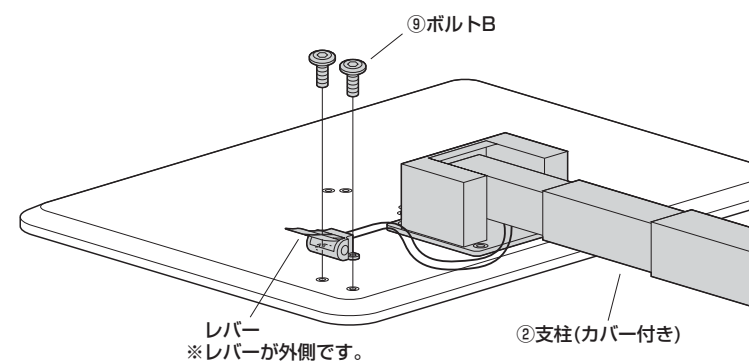
⑪六角レンチ(4mm)
×1本

1 レバーを押して支柱(カバー付き)を伸ばします。

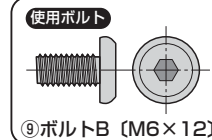


⚠ 注意 ⚠
勢い良く伸びる場合があります。
周囲の人や物にぶつからないように
ご注意ください。

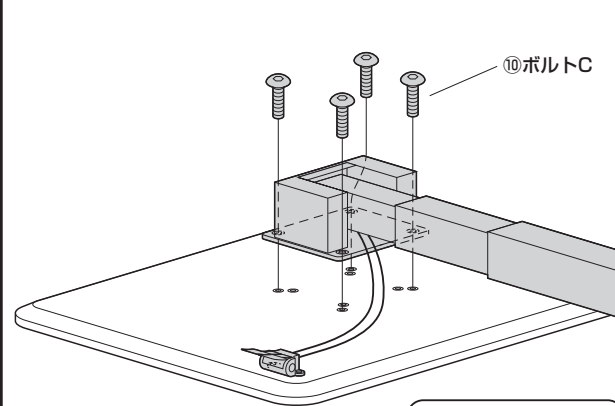
2 天板に支柱(カバー付き)のレバーを取付けます。



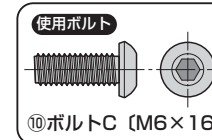
⚠ 注意
ボルトBを使用してください。
ボルトA、ボルトCを間違えて
使用すると天板を破損します。



3 天板に支柱(カバー付き)を取付けます。

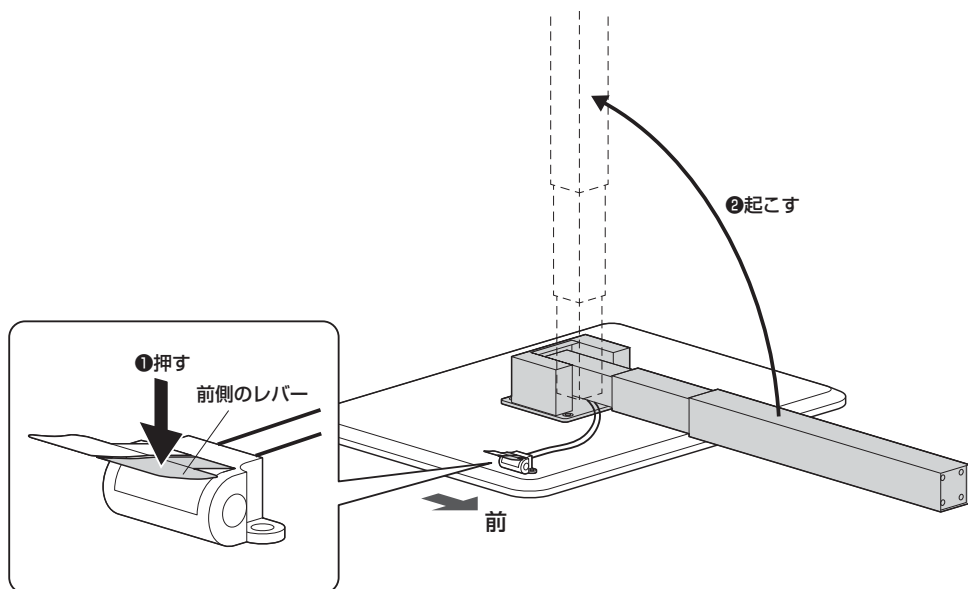


⚠ 注意 ⚠
一度ゆるめに付けてから
全てのボルトをしっかり
締め付けます。

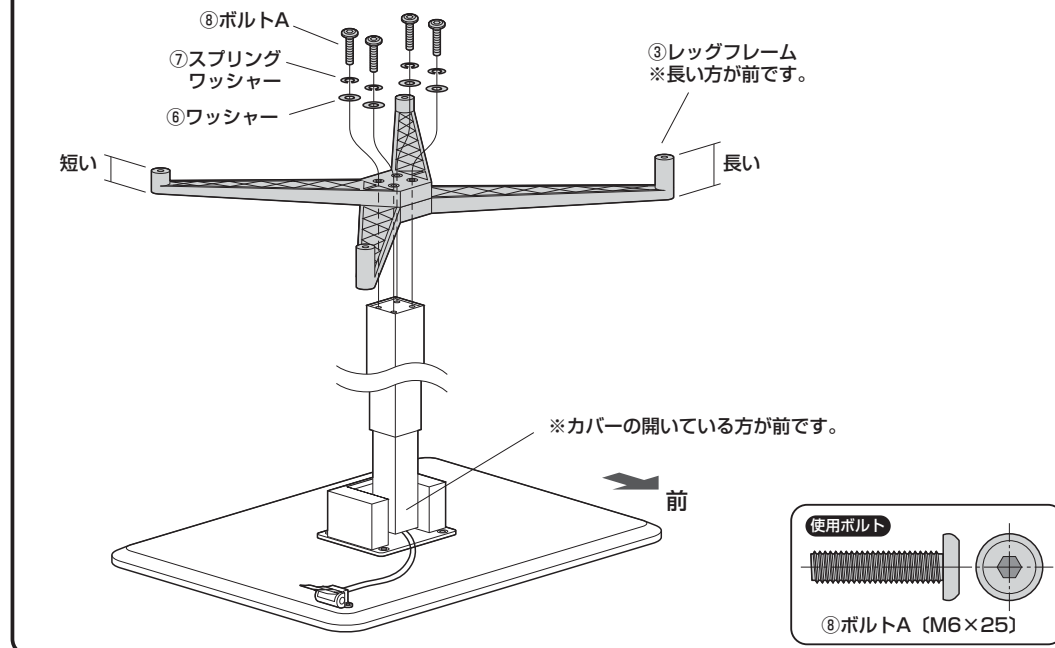


4 支柱(カバー付き)を起こします。

前側のレバーを押しながら支柱(カバー付き)を起こします。

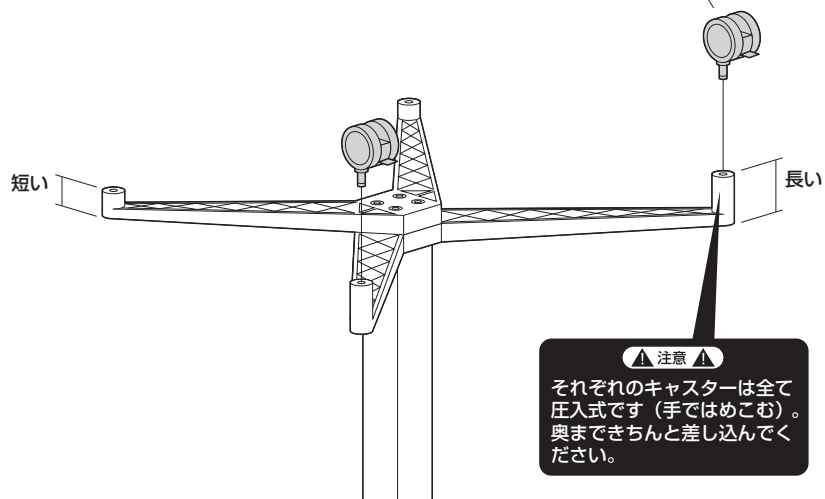


5 支柱(カバー付き)にレッグフレームを取付けます。



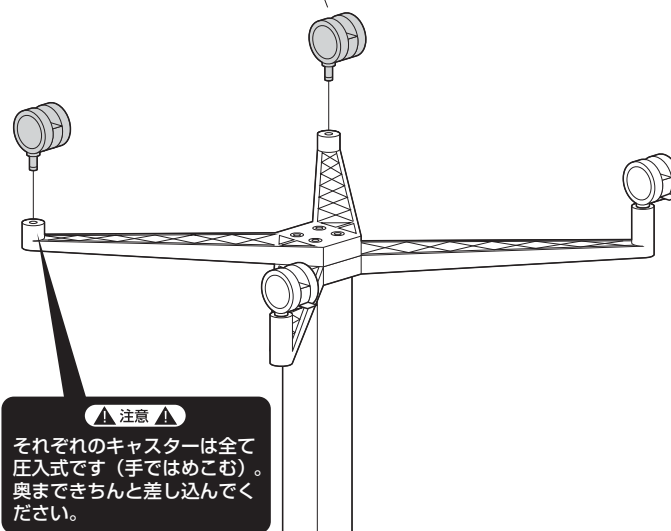
6 レッグフレームにキャスター(ストッパー付き)を取付けます。

④ キャスター(ストッパー付き)
※レッグフレームの長い方に取付けます。

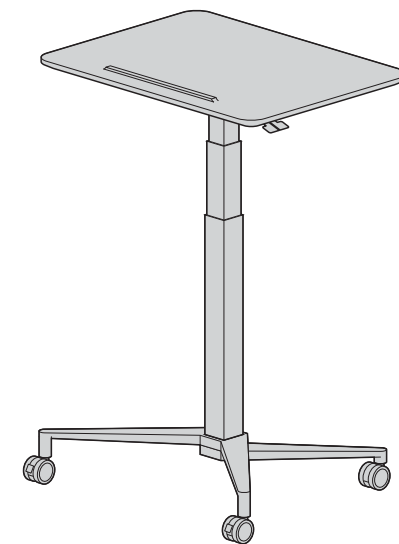


7 レッグフレームにキャスター(ストッパーなし)を取付けます。

⑤ キャスター(ストッパーなし)




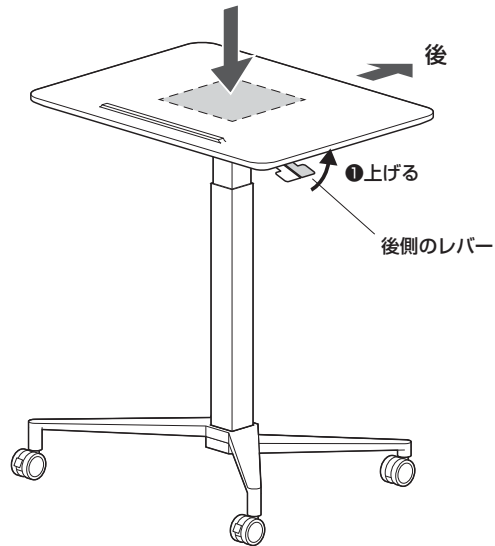
8 デスクを起して完成です。



天板の高さ調節方法

後側のレバーを上げながら、天板を押さえます。
高くする場合は、天板を押さえる力をゆるめます。

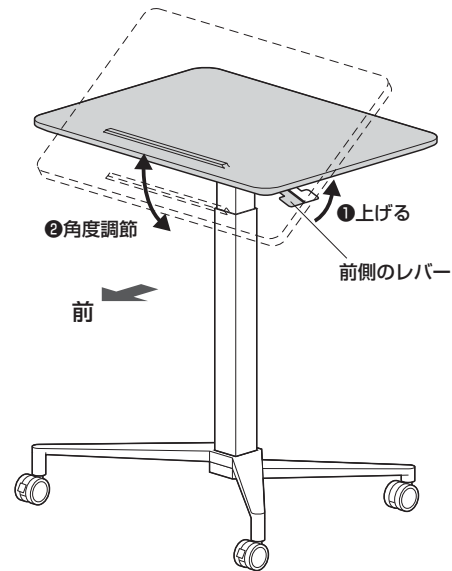
②押さえる
※の部分を押さえると
スムーズに調節できます。



天板の角度調節方法

前側のレバーを上げながら、天板の角度を調節します。

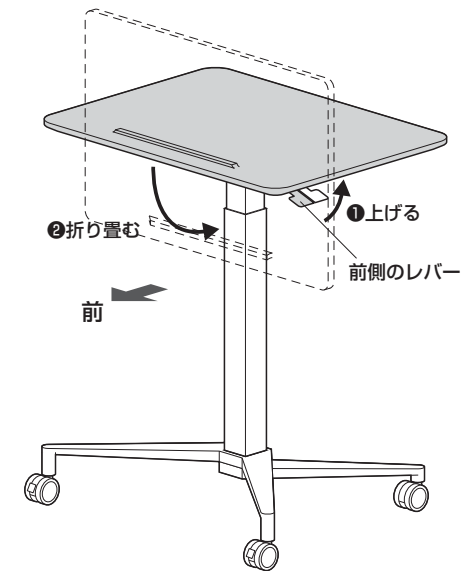
⚠注意⚠ 物が滑り落ちないようにご注意ください。



天板の折り畳み方法

前側のレバーを上げながら、垂直になるまで天板を折り畳みます。

⚠注意⚠ 物を載せたまま折り畳まないでください。



⚠ 使用上の注意 ⚠

- 製品を移動させる際には、天板を最下位部に下げてから移動させてください。
- 天板の高さを下げる際には、天板の下に人や物がないか確認してから下げてください。
- 昇降中は支柱の上側に触れないようにしてください。
特にお子様には触らせないように十分に注意してください。
- 製品の上に腰掛けたり、乗らないでください。
- 加熱した鍋、湯沸かし器、アイロン等を直接置かないでください。
- 直射日光またはストーブの熱、クーラーの風が当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
- 必ず屋内の平坦で安定した場所で使用してください。
- 物を載せた状態で移動させないでください。
- 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 分解、改造、修理をしないでください。
- 部品を外したり、部品が外れたまま使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- 耐荷重以上の重さの物や、積み重ね禁止の物を載せないでください。